

## 障がい者青年学級に関するアンケート調査【学級生】

### ○アンケート調査票での案内

町田市生涯学習センターでは、障がいのある人が学び続けられるように、生涯学習の機会の充実に向けて取り組んでおり、今後、さらに検討を進めていきます。

本調査は、その検討にあたっての参考とするため、現在、青年学級に参加されている皆様の考えをお伺いするものです。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査への回答にご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<回答にあたってのお願い>

◆回答のしかた

- ・この調査用紙に直接記入していただき、特に指定がない限り丸数字に○をつけてください。
- ・2023年8月1日現在の状況をお答えください。

◆回答期限および提出方法

- ・次回（9月の1回目）の青年学級の日に持ってきていただくか、郵送で、9月11日（月）までに提出してください。（やむをえない場合はFAXも可）

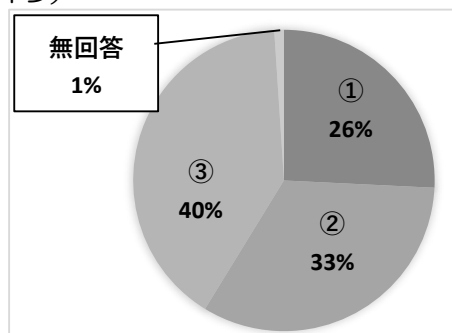
◆その他

- ・調査の中には障がいの種類や程度などデリケートな設問もありますが、お答えいただいた内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。
- ・わからないもの、答えたくないものは、無理に答えなくてもかまいません。

問1 年齢を教えてください。（○は1つ）

- ① 20代から30代
- ② 40代
- ③ 50代以上

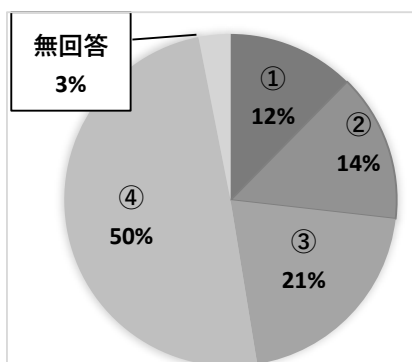
問1	人数
①	25
②	32
③	39
無回答	1
合計	97



問2 青年学級に入って何年になりますか？ 在籍年数を教えてください。（○は1つ）

- ① 1年から4年
- ② 5年から10年
- ③ 11年から19年
- ④ 20年以上

問2	人数
①	12
②	14
③	20
④	48
無回答	3
合計	97



問3 障がいの種類・程度を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけ、級や度を記入してください。)

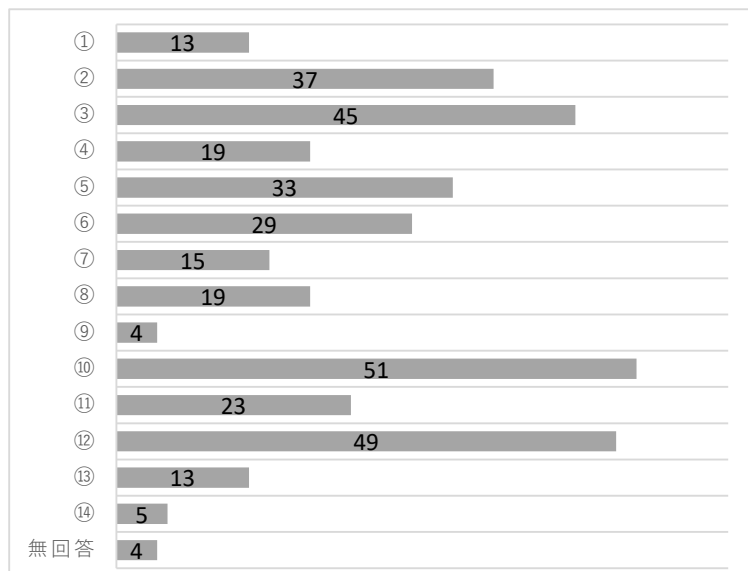
- ①身体障害者手帳\_\_\_\_級      ②愛の手帳\_\_\_\_度  
 ③精神障害者手帳\_\_\_\_級      ④手帳は持っていない

問3	人数
①1級	9
①2級	5
①3級	0
①4級	4
①5級	1
①6級	2
②1度	4
②2度	42
②3度	38
②4度	8
②不明	1
③2級	3
④不明	1
無回答	1
合計	119

問4 青年学級に入ってよかったこと、自分が以前より成長したと思えることについて教えてください。(○はいくつでも)

- ①学校などで学んだことを改めて学ぶことができた  
 ②人前で自分の意見や思いを発表できる(伝えられる)ようになった  
 ③ほかの人の意見や話をよく聞けるようになった  
 ④相手の立場にたって考えられるようになり、人を思いやれる心が備わった  
 ⑤歌や楽器演奏、絵画、工作などが上達した  
 ⑥体力がつくなど、身体が健康になった  
 ⑦悩みごとや心配ごとが減り、心が健康になった  
 ⑧生活するために必要な知識や技術が身についた  
 ⑨就職や仕事に役立つ知識や技術が身についた  
 ⑩お互い刺激し合って成長していける仲間ができた  
 ⑪自分の意志や判断で進んで行動できるようになった  
 ⑫毎日の生活が豊かになった  
 ⑬①から⑫以外のこと  
 ⑭わからない・特にない

問4	人数
①	13
②	37
③	45
④	19
⑤	33
⑥	29
⑦	15
⑧	19
⑨	4
⑩	51
⑪	23
⑫	49
⑬	13
⑭	5
無回答	4
合計	359



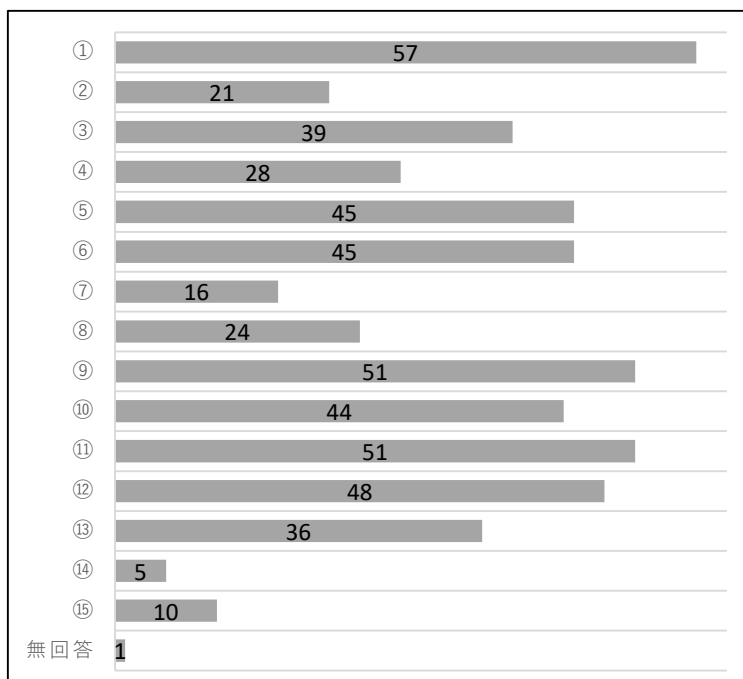
## ⑬自由記述

- 1 参加して楽しい時間ができた
- 2 友達ができ、自分の居場所（親から離れて）ができて、自立を意識できた。
- 3 休日のすごしかた、充実したと思う
- 4 団体生活に、少し馴れた
- 5 楽しく過ごせる場所が増えた（親から離れて）
- 6 学生と関われるようになったこと
- 7 通所、グループホーム、自宅以外で、自分の居場所ができた
- 8 日曜日に参加できる場ができ楽しみが増えた
- 9 作業所に行く以外は親との毎日なので気持、生活がリフレッシュ出来るようです。
- 10 家、事業所以外に月に2回通える第3の大事な居場所となった
- 11 人混みになれさせるため
- 12 うたづくり
- 13 学級日の把握をすることで ひと月の自分のカレンダーが出来ている

問5 「問4で回答したこと」のきっかけとなった青年学級の活動内容について教えてください。  
（〇はいくつでも）

- ①歌や楽器演奏など音楽に関する活動
- ②絵画や工作などの創作活動
- ③ご飯づくり、お菓子づくりなどの調理に関する創作活動
- ④学級ソング（曲作りなどの創作活動）
- ⑤スポーツ、体操、散歩など体を動かす活動
- ⑥担当者や学級生などの仲間との話し合い
- ⑦語る会（4月実施）
- ⑧開級式（6月実施）
- ⑨旅行（9-11月実施）
- ⑩クリスマス会（12月実施）
- ⑪成果発表会（3月実施）
- ⑫昼食（配膳などの準備、片付けを含む）
- ⑬地域で行われるコンサート（「若そよ」含む）参加などの学級外活動
- ⑭①から⑬以外の活動内容
- ⑮わからない・特にない

問5	人数
①	57
②	21
③	39
④	28
⑤	45
⑥	45
⑦	16
⑧	24
⑨	51
⑩	44
⑪	51
⑫	48
⑬	36
⑭	5
⑮	10
無回答	1
合計	521



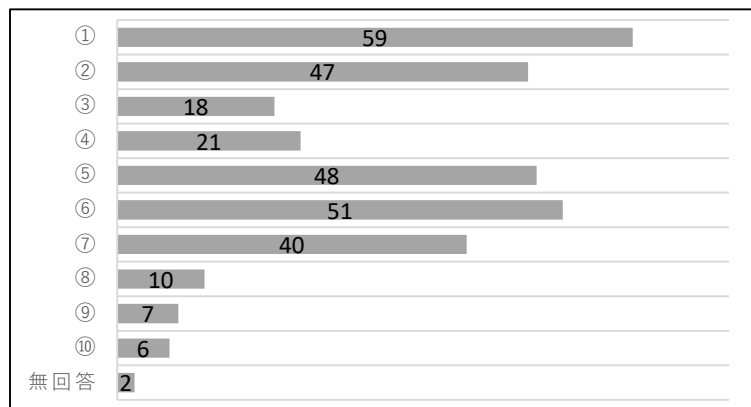
⑭自由記述

- 1 活動内容もたのしいのですが、何より行くことが楽しみ。
- 2 遠出外出（公共交通で）
- 3 散歩を楽しみにしています。
- 4 サイクリング、山歩き
- 5 学級生・仲間の通所施設の行事・おまつりなどに行ったこと、自分の施設に来てもらったこと

問6 青年学級で学ぶために必要だと思うことはなんですか。（〇はいくつでも）

- ①障がいの種類や程度に関わらず学ぶことができる
- ②障がいのある人とない人が一緒に学ぶことができる
- ③学びたいときに相談できる人がいる
- ④住んでいる場所から学ぶ会場までの送迎を支援してもらえる
- ⑤学ぶ会場で、自分の心や身体の状態に合わせて支援してもらえる
- ⑥一緒に学習する友人や仲間を見つけることができる
- ⑦住んでいる場所の近くで学ぶことができる
- ⑧学習に関する情報を知ることができる
- ⑨①から⑧以外のこと
- ⑩わからない・特になし

問6	人数
①	59
②	47
③	18
④	21
⑤	48
⑥	51
⑦	40
⑧	10
⑨	7
⑩	6
無回答	2
合計	309



⑨自由記述

- 1 障害者を理解する健常者がたくさん参加して理解者が増えること。
- 2 ボランティア（担当者）さんがもっと居て欲しい。
- 3 ぼくたちのことを理解して支えてくれる人がいること
- 4 安心して参加できる
- 5 日帰り旅行の支援・赤い羽根共同募金
- 6 社会性
- 7 支援者とのコミュニケーション

問7 青年学級についてのご意見があれば、自由に記入してください。

- 1 とても楽しみにしていて活動にはありがたく思っています。  
今はまだ親が送迎できますが、あと10年20年たったら送迎は難しくなると思います。今すでに親が高齢で送迎ができなくて、参加できない青年がいます。  
みんなが参加できるように「送迎」も含めて一日の活動となるように、考えてほしいです。  
とても大変なことだとは思いますが、よろしく願います。
- 2 音楽などでたのしい時間を過ごさせて下さい。大集合時は、空気入換がもっとあったら良いです。

- 3 友達や仲間が作れない障害者にとっては、青年学級は貴重なコミュニケーションの場であり、仲間が居るという心の安心感を得ることができる大切な場なのです。  
これからも増々の活動の活発化を期待いたします。  
参加してくれる健常者の皆様に「合理的配慮」ということをより深く理解していただき、広くその波を広げてほしい。
- 4 青年学級はいつもたのしいです。ずっとつづきたいです。
- 5 ハンディキャップのある青年が安心して身を置ける場所はなかなかありません。  
その中で青年学級の存在は、30年経てもとても大切な、貴重な場である事と実感しています。  
娘の人生を豊かにして頂いております。
- 6 いつもお世話になっています。学級活動はとても楽しみにしています。有難うございます。  
友人を自分で作ることは苦手ですが、仲間のいる事はとても楽しみにしています。
- 7 とても大切な場所です。  
不便なこと、いやな事、思いが通じないことが多い中で、唯一、人と楽しく関われる、たくさんさんの経験ができる場所です。  
スタッフの方、ボランティアの方、担当の市の方に感謝しています。ボランティア等、かかわって下さる人が増えるともっと嬉しいなと思います。
- 8 作業所以外で活動できる場所は青年学級しかありません。これからも青年学級の体制が続くことを切に願っています。
- 9 月2回の活動参加を大変楽しみに通わせていただいております。自発的に何かすることは難しいので、貴重な経験・生活の場になっています（母）
- 10 最初に班が決まると1年間そのグループでの活動になりますが、途中で今度あの班になろうかなと心ゆれます。班と班との交流というか、時々出来ないものなのではないでしょうか。
- 11 回数もっとふやしたい
- 12 自分が唯一発言できる場として、是非存続して欲しい。  
コロナで以前より人数が減ってしまったり、担当者が少なくなってしまったので担当者を募集してまた活発に活動して欲しい。
- 13 ぼくたちにとって青年学級はかけがえのない場所で、学級の活動を通してたくさん学んでいるので、どうかこの場所の必要性をわかっていただけたらと思います。よろしく願います。
- 14 今のままの青年学級であってほしい
- 15 みんなのえや、しゃしんを、たくさんとってほしいです。
- 16 障がいをもつ青年たちにとって、学級は、大切な余暇活動の場であり、通所や居住地とともにコミュニティの中での、彼らの大事な居場所です。  
我が子のように、介助なしには外出もままならない障がいの重い青年にとっては、仲間や支援スタッフと交流することで、外の世界と通じ、活動を通して自信をつけ、より豊かな人生を送るようになっていくと確信しています。  
コロナにより多くのイベントが中止になり、今もまだ完全には再開できてませんが、町田で長年にわたり、多くの人々の努力と支えにより発展してきた町田の宝ともいえる青年学級が、今後もより充実した形で継続していくことを切に願っています。
- 17 今後、青年学級の活動の規模が縮小されたり、予算が削減されるかも知れないと聞いています。  
青年学級は、しょうがいのある人が社会活動できる数少ない場で、とても楽しく、参加するたびに満足して帰ってくる活動なので、今後も縮小されることなく、存続されることを望んでいます。
- 18 青年学級は、一年間同じメンバーで定期的に活動することによって、担当者と学級生の間の信頼関係が生まれ、心の居場所となっている。  
安心できる場所であるからこそ、さまざまな活動することによって、精神的な学びができて、心の成長につながっていると思う。  
精神的な生涯学習の成果は、外からはわかりづらいし、目で見えないものなので評価するのが難しい。  
でも人間にとって、そこが一番大事なものではないかと私（母）は考えている。
- 19 らいねんわがしくをやってください
- 20 信頼できるスタッフや仲間と囲まれて有意義な時間を持てる幸せを感じています。年齢とともに体力が低下しお手数をおかけしていることと申し訳なく思っています。

- 21 出来れば青年学級で卓球がしたい。自分は卓球のカットマンなので卓球を教えてあげたい。卓球のコーチがしたい。
- 22 グループホームで暮らしています。送迎支援があるので青年学級に参加できるのでとてもありがたいです。
- 23 日帰り旅行をカレーライスとサラダとお水を食べて、飲みました。とてもおいしかったです。ポッチャをやりました。バスに乗って、こどもの国に行きました。
- 24 学びたいことがしたいです。
- 25 30数年お世話になっていますが上下関係がない青年学級は本人には自由にふるまえる場所になっているのではと思っています。これからも宜しくお願い致します。
- 26 もし、若そよの時、野津田高校手話部及び福祉科との共演してほしい。そして若そよ以外での野津田高校、町田総合高校との交流。
- 27 毎回楽しく参加しています。
- 28 青年学級に行く日が、そして活動が楽しみです。青年学級が好きです。青年学級に行ってみんなに会えることが嬉しいです。
- 29 活動に参加を続けたいが障害程度が重度のためボランティアの方での支援では、限界があるように思う。(身体介助がほぼ全介助であるため)  
障害者支援サービスとの区分けが必要かあるいは公費で支援者への報酬保障上乘せによる質・量の保証が必要。(ボランティアだけでは限界がある)
- 30 参加が少ないので申し訳ありませんが、よろしくお願い致します。  
いつも、ありがとうございます。
- 31 町田市内だけでなく、他府県に目を向けてほしい
- 32 もっとがっきゅうびをふやしてほしいです。たんとうしゃもたくさんふやしてくださいね。
- 33 親から見た様子で回答してあります。
- 34 職場以外の仲間達と接することが出来るという事と、色々な分野におられる方がスタッフとして支援して下さっているという事が、とても幸せだと思っています。
- 35 毎月の活動を心待ちにしています。活動日の様子を帰宅してから話をしてくれます。楽しい様子が伝わります。  
先日は日帰り旅の下見にも同行させていただき、そのときの写真も(携帯)見せてくれました。写真に残すことがうれしいようです。
- 36 楽しそうに参加をしているので有難いです。
- 37 青年学級に参加させていただき、成長した事が沢山あります。  
子どもにとっては、とても大切な場所です。  
これからも続けて参加できることを切に祈っています。
- 38 青年学級の活動は障害のある青年の生活のはばや可能性を広げる大きな役割があります。  
青年学級が無いと家庭と作業所だけの単調な生活になってしまいます。  
障がい重ければ重い程、休日にひとりでの外の世界に出て行くことはできないので。
- 39 青年学級の帰り 楽しそうにしている姿を見て、続けさせて頂きたいと思いながらコロナ期を過ごしていました。  
今後共どうかよろしくお願い致します。
- 40 1人行動の多い息子にとって、集団の中で多くの皆さんと何かをなしとげる事はプラスになっている事があります。障がいを持っている方々を多くのボランティアの皆様のお力を借り少しずつ成長している姿を見てると心強く思っております。  
弱い立場の方々を支え、心のより所になっている青年学級です。これから先長く続く事を願っております。  
(保護者記)
- 41 月2回の学級を楽しみにしており、ほとんど休んだことはありません。担当者の方々の心配り、思いやりに心から感謝しています。  
もし学級がなかったとしたら、毎日の生活は単調になっていたかもしれません。障害を持つ仲間達と話し合っているいろいろな事をする経験はほんとうに貴重です。  
青年学級の存在は私達親にとっても大切です。  
どうか今までどおり続いてほしいと思います。
- 42 いつも楽しみしています。
- 43 青年たちがみずから、力を出し合い、お互いに協力して成し遂げることが出来る貴重な時間であり、活動です。  
全国からみても、町田市の青年学級は稀にみる事業と認識しています。  
これからもこの事業が続けていかれるようお願いしたい。
- 44 スタッフ、担当者に感謝申し上げます。